

平成21年12月14日

国土交通大臣 前原 誠司 様

社) 北海道自然保護協会 会長 佐藤謙
富川北一丁目沙流川被害者の会 代表 中村正晴
平取ダム建設問題協議会 会長 松井和男
苫小牧の自然を守る会 代表 館崎やよい
平取ダム建設で失われる自然を守る会 代表 中村智子
自然林再生ネットワーク 代表 前田菜穂子
イテキ・ウエンダム・シサムの会 代表 佐々木義治
ユウパリコザクラの会 会長 藤井純一
十勝自然保護協会 会長 安藤御史
日胆高校退職者の会 代表 高橋守
夕張南部友の会 代表 三上めぐる
札幌気功会 代表 三上敏視

平取ダムを建設中止ダム候補に指定を求める要請書

拝啓

現政府による、差し迫ったダム問題解決に向けてのご努力、日夜ご奮闘を高く評価しております。

さて、今月12月12日付け北海道新聞によりますと、貴大臣は中止するダム候補を今月中に発表されるという報道がありました。貴大臣が凍結を発表された平取ダムにおきましては、中止するダムとして指定のご決断を要請申し上げます。なぜなら、同じ沙流川総合開発事業の中で既に建設され運用10年で既に百年想定堆砂量の2倍、ダム容量の4割が埋ってしまった二風谷ダムと同様な堆砂が予想されているからであります。二風谷ダムは現在も日々危険度を増し、抜き差しならぬ状況となりつつあります。下流域のわれわれ住民は二風谷ダムが出来てからの方が既に4回と洪水被害はダム建設前よりかえって増え、ダムに堆積したヘドロのような泥被害に苦しめられ、雨が降るたびに不安に怯えております。

平取ダムの堆砂が二風谷ダムと同様に問題となるであろうことは地質学の専門家から指摘されており、建設は問題外であります。

平取ダムを建設中止ダムとして指定されますよう強く要請いたします。

敬具